

麦類赤かび病に関する情報(第4報)

平成 31 年 4 月 18 日
香川県農業試験場病害虫防除所

麦類の赤かび病は、開花期頃の気温が高く、高湿度の日が連続すると多発生しやすいです。最も重要な防除時期は開花始めの頃とその7~10日後となっています。

本年は3月下旬と4月上中旬に多発生に好適な条件が出現しました(高松アメダス)。気象の経過を考慮して防除回数を増減する必要がありますので、栽培しおり等を参考に、適期に防除しましょう。今後一週間の気象については、降水量が平年より少ない予想です。

1. 麦類の生育状況

農業試験場におけるはだか麦‘イチバンボシ’の開花期は、11月上旬播種が3月30日、11月中旬播が4月5日、12月上旬播種の開花期は4月11日で、平年より1日~4日程度早くなりました。また、小麦‘さぬきの夢2009’の開花期は11月上旬播種が4月11日、11月中旬播種では4月18日で平年と同程度か2日程度早くなりました。12月上旬播種では4月27日で平年より3日程度遅くなると予想されます。(表1: 農業試験場作物・特作部門調べ)

表1 麦類の出穂及び開花の状況(農業試験場作況試験圃場: 綾川町)

麦種	品種	播種期	出穂期		開花期 ^{注2)}	
			平年値	本年	平年値	本年 ^{注1)}
はだか麦	イチバンボシ	11月上旬	3月27日	3月22日	4月3日	3月30日
		11月中旬	3月30日	3月28日	4月6日	4月5日
		12月上旬	4月6日	4月5日	4月13日	4月11日
小麦	さぬきの夢2009	11月上旬	3月31日	3月23日	4月13日	4月11日
		11月中旬	4月6日	3月31日	4月17日	4月18日
		12月上旬	4月15日	4月14日	4月24日	4月27日(予)

注1) (予)を付して赤字で示した日付は、綾川町における予想値である。

(4月18日時点)

注2) 開花期は40~50%の穂が開花する時期を示す。

2. 気象経過と赤かび病発生条件の出現状況(別表を参照)

- 1) 高松市アメダスでは、本年は3月21日、4月8日、4月14日、4月15日に子のう胞子の飛散条件を満たす日が認められました。
- 2) 気象庁発表(四国地方)の4月24日までの週間天気予報では、最高気温は平年並、最低気温は期間の前半は平年並か平年より低く、後半は平年より高いと予想されています。降水量は平年より少ない予想です。

3. 防除情報

- 1) 現在、赤かび病に適用のある薬剤は、発病前に散布しないと防除効果がないため、**早めに防除**を実施しましょう。晩播き（12月中旬以降）の小麦は、開花期が病気の発生に好適な条件（気温が高く高湿度）となるおそれがありますので、**必ず開花始期に防除**しましょう。
- 2) 開花期と開花後の気象に注意して、2回目の防除を実施しましょう。

表2 赤かび病の防除時期、防除薬剤等

	防除時期	防除薬剤	希釈倍数	使用時期／回数
1回目	開花始め頃	トップジンM水和剤	1,000～1,500 倍	小麦 14／2 はだか麦 30／1
2回目	1回目の7～10日後	ワークアップフロアブル	2,000 倍	小麦 7／3 はだか麦 7／3

（資料：小麦、はだか麦の栽培しおり）